

古城小だより

旭市立古城小学校
平成30年11月29日
NO. 14



豊かな心を持ち、自ら学び、たくましく生きる子の育成



芸術の秋、読書の秋、スポーツの秋、何をやっても集中できるこの季節。元気な古城っ子たちは、業間の休み時間に校庭を走って、体力の向上と持久力の向上はもちろん、自己の目当てに向かって粘り強く取り組む活動を続けてきました。学校目標の目指す児童像の中に、「たくましい子(根気)」があります。その成果をマラソン大会にて発揮しました。

持久走は、得意不得意がはっきりと出る運動です。学校でも一人一人の努力の過程を認め、頑張りをほめていきます。応援、本当にありがとうございました。

平成30年度マラソン大会 入賞者

| 学年 | 1年生 | | 2年生 | | 3年生 | |
|----|----------------|------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 |
| 1位 | 佐藤 憲祐 4分37秒 | ラムプーシー 星愛羅 5分08秒 | 大橋 衛介 4分20秒 | 伊藤 結香 4分49秒 | 内田 瑛詩 6分20秒 | 戸村 理乃 6分18秒 |
| 2位 | 荒井 康介 4分52秒 | 椎名 莉央 5分29秒 | 平山 海翔 4分24秒 | 鏑木 優花 5分09秒 | 荒井 旺誠 6分25秒 | 佐藤 ほの 6分19秒 |
| 3位 | 林 煌介 4分53秒 | 林 栞和 5分41秒 | 高木 亮輔 4分36秒 | 佐久間優衣 5分24秒 | 石塚 兜人 6分25秒 | 伊藤 瑠夏 7分12秒 |
| 学年 | 4年生 | | 5年生 | | 6年生 | |
| | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 |
| 1位 | 林 響己 5分27秒 | 林 未沙稀 6分19秒 | 実川 陽向 7分59秒 | 荒井 優菜 7分42秒 | 伊藤 琢真 7分34秒 | 林 瑞穂 8分30秒 |
| 2位 | 実川旺太郎 5分42秒 | 大和田祐衣 6分29秒 | 向後 悠雅 8分01秒 | 佐藤 真綾 8分11秒 | 大友 優志 7分45秒 | 石毛 華 9分11秒 |
| 3位 | 大友 優希 5分44秒 | 野口 璃子 6分59秒 | 林 航汰 8分01秒 | 石塚 子々 9分28秒 | 古橋 結聖 8分35秒 | 石毛 雛 9分12秒 |

| 学年 | 枚数 | 授与人数 | 授与人数割合% |
|----|-----|------|---------|
| 1年 | 59 | 18 | 90.0 |
| 2年 | 51 | 13 | 100.0 |
| 3年 | 59 | 20 | 74.1 |
| 4年 | 59 | 21 | 91.3 |
| 5年 | 54 | 18 | 90.0 |
| 6年 | 80 | 20 | 95.2 |
| 全校 | 362 | 110 | 88.7 |

読書の秋 読書頑張り賞を目指して

古城っ子は、運動だけでなく、読書も頑張っています。11月26日現在での「読書がんばり賞」の賞状授与数をまとめたものが、左の表です。

学年差はありますが、全校で88.7%の児童が、読書1000ページを達成したことになります。素晴らしいです。特に読書賞10枚を達成した人には、「スーパー読書賞」を贈っています。

2学期の「スーパー読書賞」は6名です。

6年 林 瑞穂さん 4年 野口 璃子さん
6年 石毛 雛さん 3年 山田 桃士さん
6年 石毛 華さん 3年 熱田梅之介さん

児童の読書活動を支える強い味方「学校図書司書 阿部 裕美先生」

図書館司書とは、図書館資料の選択、発注及び受け入れから、分類、目録作成、貸出業務、読書案内などを行う図書専門職です。阿部先生は、基本的には毎週月曜日を古城小学校勤務でお仕事をしています。読み聞かせはもちろん、図書室入り口の読書がんばり表も阿部先生の手作りですし、「ほんのもり」という本を紹介する素敵な新聞も作ってくださっています。古城小学校の読書活動が盛んなことも、阿部先生のお力が大きいです。

本に親しむこと、読書が絵本や図鑑といった視覚中心の本から「読む」をメインとした読み物への移行はとても大切です。それが、小学校の早い時期にできることが望ましく、読書活動の習慣化へとつながると思います。(校長の経験より)本に親しむ環境づくりと児童への働きかけを行い、読書活動の推進にこれからも努力していきます。



前回の学校便りより、「古城っ子フェスタ」について次のようなご意見を2通いただきました。ありがとうございました。児童の発表をしっかりと聞きたいという共通している内容、そして、開催を平日にするか、土曜日にするかという問題が挙げられています。どちらも最も意見であり、児童のことを考えての建設的な意見をいただきました。

次年度の年間行事予定は、今年度中にある程度は決定します。学校職員でも意見を交換し、行事の調整を行っていきます。貴重な意見をありがとうございました。

今年の古城っ子フェスタは土曜日開催だったので、普段仕事のお父さん方もいつもより多く参加出来た様で良かったと思います。その一方で、就学前のお子さん達が多く、走り回る足音騒ぐ声が発表を聞きづらくしたり、児童の集中力を妨げていると思いました。…来年などの行事では注意書きなどで、保護者へ伝えても良いのではと思いました。(一部省略)

今年から土曜日に古城っ子フェスタを行ったのですが、せっかくの読み聞かせ、音楽発表が小さい子供達の声でちゃんと聞くことができず、残念でした。来年は、平日にやってもらいたいと思います。今まで通りではダメなのでしょうか？振り替え休日も無いほうが助かります。